

レッツグリーンアクション 募集説明会 質問回答一覧

カテゴリ	質問	回答
応募要件・応募方法	応募ができるのはどのような団体、個人等か。	すべての団体、個人、企業、学校等が対象です。
	展示や作品説明など、小規模な企画での応募も可能か。	企画の規模・形式は問いませんが、本事業の趣旨を踏まえ、環境との共生に向けた行動変容を促すものとしてください。
	複数の企画を取りまとめて応募することは可能か。	1団体／個人につき、2企画までの応募が可能です。 その場合は企画ごとに応募に必要な書類一式をご提出ください。
	複数団体が共同で応募することは可能か。	可能です。その場合は、すべての団体名をご記入ください。
	応募時にどの程度具体的に提案する必要があるか。 また、採択後の人数や内容の変更・ブラッシュアップは可能か。	企画審査のため応募時は可能な限り具体的にご提案ください。 採択後に企画内容の大きな変更は不可です。ただし、採択後に、状況に応じた内容の変更や、研修や伴走支援を通じた内容の調整・ブラッシュアップは相談可能です。
	会場内で行っている他の募集との重複応募は可能か。	可能です。
	同一団体内の異なる部署が個別に応募することは可能か。	可能です。
	審査時の審査ポイントや審査体制（外部審査員の有無）はどうなっているのか。	審査は、応募書類をもとに、①テーマとの整合性、②話題性・共感性・新機軸性、③多様性、④実現性、⑤向上性、⑥継続性・発展性を審査します。 審査は、有識者等で構成される審査体制により実施します。
	応募申込期限は厳守か。	申込期限は厳守となります。
実施時期	出展希望時期・日程はどのように選択・指定するのか。また希望枠が満杯の場合の時期調整はあるか。	申込時に大まかな区分（時期）を選択し申請していただきます。まずは第一希望の時期をご提出ください。特定時期に希望が集中した場合には、事務局が調整の上で決定します。
	会期中の参加日数の目安及び複数日参加時の連続性の要否（飛び地日程の可否）について。	利用日数は【室内最大7日間／屋外は原則、最大30日間】です。複数日参加の場合は基本連続した日程を想定しています。
運営	実施者の会場入場料はかかるのか。また、人数制限はあるのか。	関係者入場証（AD証）を発行するため入場は無料です。人数制限はありませんが企画実施・運営に必要な最低限の範囲での手配をお願いします。
	会場の誘導、来場者待機列の整理は自分たちで行うのか。	安全確保のため主催者側が一部サポートを行います。基本は実施者側で誘導・列整理、受付等をお願いします。
	出展期間中、常置展示の設置やスタッフの現地常駐が必要か。	常時展示を置き続ける必要はありませんが、来場者との交流・体験を重視しているため、現場で対応できる工夫・人員配置をお願いします。
	1企画あたりの時間、実施回数、実施者数等に制約はあるか。	時間・回数・担当人数・実施方法は実施者の裁量に委ねられており、制限はありません。企画内で自由に設定していただけます。
	企画と次の企画開始時間までの間に実施者は会場内を見て回ってもよいのか。	企画と企画の間の時間については、会場内で休憩等をとっていただくことは可能です。 関係者入場証（AD証）を発行しますが、企画を実施していただくために発行するものですので、会場内を観覧される場合は、入場券をお買い求めください。
	火気使用は可能か。	火気の使用は原則不可です。
	ワークショップ等で飲食物の提供は可能か。	食物の取り扱いがある場合は、申請・届出が必要な場合があるため、事前に事務局までご相談ください。
	会場内で植栽や採取は可能か。	原則、会場内の植栽や植物の採取はできません。詳細は個別にご相談ください。
	企業協賛を実施して、企画を行ってもよいのか。	実施者で協賛獲得、調整を行い、実施していただくことは可能です。
	実施場所や材料等への協賛企業名の掲出・露出は可能か。	協賛企業名をブースや材料に掲出することはできません。 単体宣伝・企業PRも不可となります。
	車両での搬入・搬出ができるのか。	車両での搬入・搬出はできますが、時間帯や台数、搬入口の制限があります。 詳細は採択後、ご案内いたします。
	雨天の場合、屋外エリアの企画実施はどうなるのか。	天候・災害等により主催者が必要と判断した場合は、事業の延期又は中止を行うことがあります。その場合、実施者の希望に応じて振替の日程調整を行います。レッツグリーンテラスの空き状況等により、ご希望に添えない場合もございます。なお、企画応募者に生じた損害について、主催者は一切責任を負いません。

会場設備・什器	屋外展示におけるテント・ブースの設営や、什器・資機材は持ち込み可能か	企画実施に必要な物品については、実施者が準備・持込みいただく必要があります。 なお、テントなど一部の物品については、主催者側で貸出を検討しています。 詳細は採択後、ご案内いたします。
	室内ギャラリーの収容人数はどのくらいか。	室内ギャラリー（約75㎡）はレイアウトによりですが20～30名収容可能です。
	テーブル・イス等は借りられるのか。	テーブル・イス等の物品については、主催者側で貸出を検討しています。 詳細は採択後、ご案内いたします。
	事前にレッツグリーンテラスを視察することは可能か	検討中です。
費用・徴収等	自社商品・自作本等の会場内販売は可能か。	会場内での商品や作品等の販売は不可です。
	来場者から材料費の徴収は可能か。	原則として、来場者から費用を徴収することはできません。ただし、来場者が企画を通じて作成したものを持ち帰ることを希望する場合や来場者がある場で消費する場合であり、かつ主催者が認めた場合には、実費相当分の徴収が可能となります。なお、現金決済は不可で、協会システムを利用して徴収となります。詳細は採択後、ご案内いたします。
	実施者の交通費、印刷代、資材購入費等を材料費として上乗せ徴収できるか。	実施者の交通費や紙の印刷代等はすべて実施者の自己負担となります。
広報	来場者の事前予約・募集方法及び協会側での告知・集客サポートや統一Webシステムの有無について。	来場者の事前予約については現在調整中です。詳細は採択後、ご案内いたします。
	実施者自身のSNSやWebサイトでのPR制限（「GREEN EXPO 2027に参加します」等の表記）はあるのか。	実施者でのPRは可能です。 具体的な発信時期や表記ルール、注意点等の詳細は採択後、ご案内いたします。
その他	採択後の対話・伴走プログラムや研修・交流会の日時や回数等の詳細について。	採択後、研修及び交流会を実施するプログラムを対話伴走プログラムと言い、11月以降、順次開始します。アドバイスや研修を通じて継続的に支援しますので、ぜひご参加ください。 詳細は採択後、ご案内いたします。